

平成31年1月25日

豊四季幼稚園



2月

とよしきだより

平成最後の2月の立春をむかえ、暦の上では春の始まりです。

三学期は進級就学に向けて締めくくりの学期となります。始業式では、子どもたちと3つの約束をしました。1つめは、寒さに負けず外で元気に遊ぼう。2つめは「立腰」がきちんとできるようになろう。そして3つめ「ありがとう」をたくさん言える人になろう。この日々の小さな生活目標が、子どもたちの成長の大きな原動力になります。ご家庭でも子どもたちと、是非実践していただき、ご協力くださいます様よろしく願いいたします。

そして2月2日は「作品展」を開催致します。子どもたち一人ひとりの個性豊かな表現力と創造力の成果を是非ご覧ください。

この冬は、空気の乾燥が続いているため、インフルエンザの流行レベルが警報レベルとなっております。手洗いとうがいの徹底、十分な栄養と睡眠など予防に心がけて、元気にこの冬を乗り切ってほしいと願っております。

園長 鈴木誠治

◇ 緊急連絡先について

★緊急連絡する場合（例）

- ①お子様の体調不良や怪我
- ②インフルエンザによるクラス全体の早退など
- ③災害発生時など

➤必ず連絡が取れるようお願いいたします。

➤メールの開封確認がある場合は必ず開封確認をして下さい。

➤お届けの緊急連絡先に変更がある方、当日の連絡先に変更のある方は、担任へお知らせ下さい。

◇ お願い

バレンタインデーには園に品物を持って来ない様をお願いいたします。

		年少学年	年中学年	年長学年
合計	バス通園者	34,430	33,430	33,430
	歩き通園者	30,930	29,930	29,930
内訳	保育料	25,000	24,000	24,000
	教材費	1,000	1,000	1,000
	冷暖房費	600	600	600
	施設設備費（歩き通園）	1,000	1,000	1,000
	施設設備費（バス通園）	4,500	4,500	4,500
	給食費	9回 3,330	9回 3,330	9回 3,330

★2月8日（金）までに通帳の残高確認をお願い致します。

《 今月の歌 》

てを たたきましょう



●作詞/小林純一 ●外国曲 ●編曲/矢田部 安

1.~3. て を た た き ま ー し ょ う た ん た ん た ん た ん た ん た ん

あ し - ぶ み - し ま - し ょ う た ん た ん た ん た ん た ん た ん た ん

わ ら い ま し ょ う ア ッ ハ ッ ハ ッ
 な き - ま し ょ う エ ン エ ン エ ン
 わ ら い ま し ょ う ア ッ ハ ッ ハ ッ
 な き - ま し ょ う エ ン エ ン エ ン

ア ッ ハ ッ ハ ッ
 エ ン エ ン エ ン
 あ あ お も し ろ い
 あ あ お も し ろ い



食育だより 2019年

2月

ノロウイルスにご注意

11月頃から増えるノロウイルスによる食中毒ですが、まだまだ注意が必要です。ノロウイルスは人から人や、汚染した食品や器具から感染します。感染すると、嘔吐や激しい下痢、腹痛などを起こします。

ノロウイルス 予防対策

① 手洗い

帰宅したとき、トイレの後や調理前、食事には石鹸でしっかりと手を洗いましょう。

② 加熱

食品の中心部を85～90℃で90秒間以上加熱し、ウイルスを死滅させましょう。

③ 消毒

調理器具や調理台、布巾などは煮沸消毒か塩素消毒液で殺菌しましょう。

※ 塩素消毒液…家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤10mlに対して水3ℓが目安です。
(参考 農林水産省HP・厚生労働省発行リーフレット)

節分



本来節分は、季節の分かれ目を指し「立春・立夏・立秋・立冬」の前日のことをいいます。昔の暦では立春が1年の初めと考えられていたことから、節分と言えば2月3日と言われるようになりました。

節分に行く豆まきは、豆が「魔滅(マメツメ) (魔を滅する)」、豆を煎ることで「魔の目を射る」に通じることから、邪気を払うために行われるようになったそうです。

(参考 暮らしの歳時記)

今年の恵方は「東北東」



大豆は畑のお肉です!
「チリコンカン」



【材料 (4人分)】

大豆 (水煮)	130 g
玉ねぎ (中1個)	200 g
豚ひき肉	100 g
油	4 g
★トマトソース (トマト缶でも代用可)	70 g
★トマトケチャップ	40 g
★コンソメ	1 g
★砂糖	9 g

【作り方】

- ① 玉ねぎをみじん切りにする。
- ② 油で豚ひき肉と①を炒め、大豆を入れてさらに炒める。
- ③ 具に火が通ったら★の調味料を入れ味を調べて、水分が少なくなるまで煮込んだら完成♪

